

平成24年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート【特別会計用】

実施計画

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	いきいき長寿課	記入者名	富永 栄二	内線	288	
事務事業名	地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）		事業期間	平成 18 年度 ～ 平成 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉まちづくり						
	施策	高齢者福祉の充実②						
	細施策	介護サービスの充実と地域ケアの推進						
根拠法令・条例、関連計画等	国の地域支援事業実施要項、出水市家族介護慰労金支給要綱							
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
家族介護支援事業費（家族介護慰労金支給事業）				06	04	02	05	003

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

在宅の寝たきりの高齢者等を介護している方を慰労する目的で、家族介護慰労金を支給する事業です。
 支給対象者は、1年間継続して要介護4以上と認定され、その期間中、介護保険のサービスを利用しなかった65歳以上の方を介護している方。
 支給額は、寝たきり高齢者等1人当たり、年額10万円

3 事務事業の概要

H23年度の事業概要	H24年度の事業概要・計画	H25年度の事業計画	H26年度の事業計画
23年度実績なし 要介護認定において、申請日前1年間引き続き要介護4又は要介護5と認定されている方で、申請時における市町村民税非課税世帯であり、申請日前1年間、法のサービスを利用しなかった方を介護している介護者に支給。	3人×100,000円=300,000円	H24年度事業の継続	H25年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
要介護者を介護している介護者	家族介護慰労金を支給する。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
在宅での要介護者を介護している介護者の負担軽減を図り、健康で無理のない介護を実施してもらう。（介護虐待の防止にもつながる。）	

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 支給件数	件	0	3	3	3		
	②							
成果指標	①							
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 1年間継続して要介護4以上と認定され、その期間中、介護保険のサービスを利用しなかった65歳以上の方を介護している方が対象のため、対象になる方が増えるのは難しい。
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	理由 対象者は少ないが、廃止となると介護者の経済的負担の軽減が図られず、影響がある。
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 要綱で対象者1人につき10万円と規定されている。
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 無し
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）	
	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 本事業には該当しない。
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	阿久根市は未実施。長島町は実施。	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	在宅介護を支援する方法としての事業で、介護者の労をねぎらうとともに、これら高齢者の属する家族の負担軽減を図ることを目的としているため、今後も必要な事業である。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に継続とする。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	支給対象となる基準が厳しく、平成18年度以降は対象者がいない状況である。介護保険サービス利用者を一律に対象外とするのではなく、サービスの内容によっては支給対象とするなど、認定基準を緩和する必要がある。